

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

## (正社員 5名)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	1名	2名	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の際は、時間差で入退室してもらい、2人体制で対応している。</li> <li>各部屋が利用者数に対して、狭いと感じている。</li> <li>日によっては運動ルームの人数が多く、遊びや運動に限りがある。</li> </ul>
	②	職員の配置は適切である		2名	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平日7～8名での対応をしたい(月～金はマンツーマン対応あり)ため、あと2名必要。</li> <li>職員が足りないと思うことが多々ある。</li> <li>利用者の人数により職員同士で声かけを行い配置を変えることができている。</li> </ul>
	③	衛生面の管理が行き届いている	1名	3名	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>「気を付けよう」と話して数日はできるが、継続が難しい。職員同士の声かけもできていない様子。</li> <li>事業所間で相互チェックを行うようになり、意識が高まった。</li> </ul>
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	1名	4名		<ul style="list-style-type: none"> <li>PDCAを明確に決めてはいないが、実態にあわせて協議として改善を行っている。</li> </ul>
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	4名	1名		<ul style="list-style-type: none"> <li>その時に言うだけで、声かけなどもできていない。</li> </ul>
	⑥	自己評価の結果を公開している	2名	1名	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年までは、公開していない。</li> </ul>
	⑦	職員の資質向上のため、研修の機会を確保している	4名	1名		<ul style="list-style-type: none"> <li>各自、講演会やセミナーに参加している。</li> <li>ゆうゆうでの研修機会は少ない。あっても参加していない。</li> <li>児発管研修や会社主催の研修に参加した。</li> <li>研修がある時には事前に相談し、シフト調整ができています。</li> <li>広島県や福山市での研修情報は、職員用ボードに掲示している。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	3名	2名		<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントに全職員の意見を取り入れることが難しい。</li> </ul>
	⑨	活動の計画をチームで行っている	2名	3名		<ul style="list-style-type: none"> <li>他の職員に任せる職員がいる為、担当を決めて担当者が中心で行うようにしている。</li> </ul>
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5名			<ul style="list-style-type: none"> <li>翌月の行事予定を各自考えてもらい、職員ミーティング時に話し合い決定するように気を付けている。</li> <li>職員より管理者が積極的に適切に指示をだしている。</li> <li>正社員、パート関係なく計画をたててもらっている。</li> <li>季節ごとの行事や制作を行っていることは、利用者や保護者から満足の声を聞いている。</li> </ul>
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	3名	2名		<ul style="list-style-type: none"> <li>休日や長期休暇は、午前中は学習の時間、午後は公園やおやつ作り、レクリエーション活動と決めていて、利用者もリズムが掴めているように思う。</li> </ul>
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	2名	3名		<ul style="list-style-type: none"> <li>マンツーマンの方が好ましい利用者も、職員不足のため集団活動をしてもらっているが、無理がある。</li> <li>子どもの状況を見ながら活動の声かけをしている。</li> </ul>
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5名			<ul style="list-style-type: none"> <li>外出や送迎等で職員が手薄になる時間と職員数を書き出し、出勤している職員全員が把握し行動するように心がけている。</li> </ul>
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5名			<ul style="list-style-type: none"> <li>疑問に思ったことは翌日に持ち越さず、その日に事実確認をし職員間での話し合い、意見交換をするようにしている。</li> <li>児発管が毎日の様子を支援経過として記入(入力)している。</li> </ul>
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	3名	2名		<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者とのモニタリング時以外にも気になることがあれば話し合い、児発管が個別の支援経過に入力したものを情報共有している。支援について難しさが出てきた時には、期間を短くして見直しを行うこともある。</li> <li>モニタリングを定期的に行えるよう努めているが、少し遅れがある。</li> </ul>
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている		4名	1名	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4名		1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り、学校行事に行けるよう調整をしている。</li> <li>・情報共有は、送迎時に話をするくらいで、お互いに時間を作って…ということは、一度だけ(9/4 ケース会議)あった。</li> </ul>
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めている		3名	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始前には、どのような子か? 支援方法などを聞くことはある。</li> <li>・保護者からの聞き取りや、書面での情報入手しかできていない。</li> </ul>
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している		5名		<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ経験なし。対象者なし。</li> <li>・2020年春に2名の対象者あるため、情報提供を必ず行う。</li> </ul>
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2名		3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援事業所との連携はできてきている。</li> <li>・児童発達支援センターとは、電話連絡をする程度なため、今後定期的な訪問を行うことで連携を図る。</li> </ul>
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	4名		1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各職員、以前よりもしっかり確認し保護者に伝えている。</li> <li>・共通理解を目指していると思う。</li> <li>・連絡ノートに記入があれば迅速に対応し、管理者不在で判断が難しい場合はそのすべを伝え、翌日以降早めに対応している。</li> </ul>
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4名		1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、出来る職員は少ないと思うので、説明できるようにしていく。</li> </ul>
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	3名		2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所での話し合いで不明なことは、相談支援専門員と連携し、相談し早めにお答えするように気を付けている。</li> <li>・相談に対して、少しでも力になれるように努めている。</li> </ul>
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している			5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年と2018年は、できていない。</li> <li>・2019年春(3月頃)に実施予定。</li> <li>・利用者と保護者が一緒に参加できるイベントを企画していく。</li> </ul>
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3名	1名	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐに返事が出来ない時にも、苦情を受けた日に必ず折り返し連絡をしている。翌日に持ち越すことはしないよう心がけている。</li> <li>・管理者に報告をし、指示を仰ぎながら速やかに対応できている。</li> </ul>
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	1名	2名	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夢だよりの作成ができていない。2019年1月から発行したい。</li> <li>・ブログは毎回、忘れずに更新できている。</li> </ul>
	㉗	個人情報に十分注意している	5名			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の管理場所や破棄の仕方について、今後もしっかり留意する。</li> </ul>
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	1名	2名	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に応じて分かりやすくできるように、伝え方を工夫している。</li> </ul>
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	1名	1名	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方と交流ができる機会を作りたい。</li> </ul>
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、周知している	2名		3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県や市からの注意喚起の文書は必ずプリントアウトし、共有している。</li> <li>・マニュアルはあるが、正しく行動できるまで読みこめていない。</li> </ul>
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	2名	1名	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年は実施できていないため、2019年早々に(平日は難しい為、土曜日か春休み)実施する。</li> </ul>
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5名			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年行われる、虐待防止の研修には職員全員出席している。</li> </ul>
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	1名	2名	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、身体拘束が必要な利用者はいない。必要が生じそうな時には、上司に報告、決定し、事前に保護者に対して必要な手順をふむ。</li> </ul>
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	3名	1名	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に昼食後の服薬はない。</li> <li>・風邪薬などあれば、保護者の依頼通り服薬させている。</li> </ul>

	③⑤	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	3名	2名		<ul style="list-style-type: none"><li>・ヒヤリハットの記入はできてない。</li><li>・日々いろいろとあると思うが、記入していない。</li><li>・情報共有はできているが、ヒヤリハットへの記入はできていないため徹底する。</li></ul>
--	----	-----------------------	----	----	--	---



